

### おカネは何に使われてきたか1. ピークオイル問題と戦争

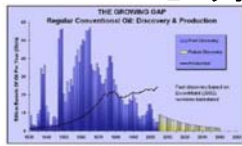


図2. 生産量(実線)と発見量の推移

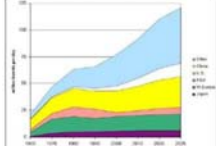


図3. 石油消費各国内訳と今後の予測

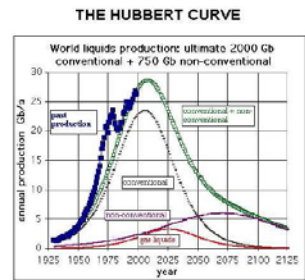
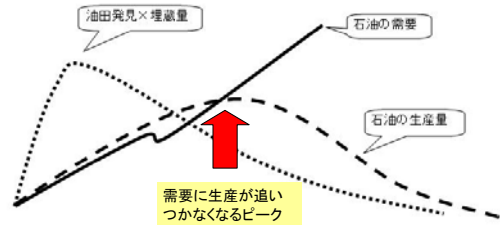


図1. 液体化石燃料採掘に対するハバート曲線の当てはめ

- 発見量、消費量、生産カーブを合計すると

### このようなカーブになる

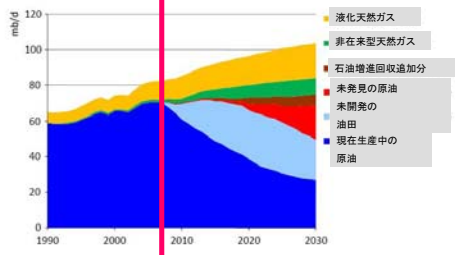


- 今後、巨大油田は見つからない
- 石油生産量はピークを迎える
- 消費は全く鈍化しない
- すると供給できないギャップを迎えることになる。

### World oil production in the Reference Scenario

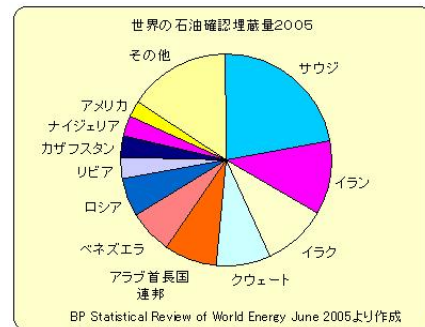
### 世界の石油生産量の 参考シナリオ(IEA)

World  
Energy  
Outlook  
2008



- 2030年時点の原油は、需要と伸びと原油生産の減少によって、現在のサウジアラビアの6倍の追加量が必要になる。

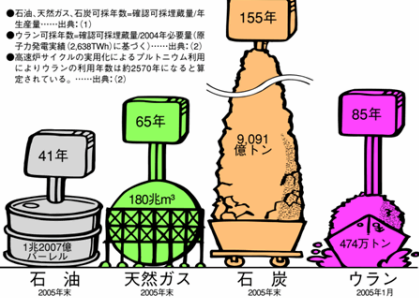
### 石油の奪い合いが戦争を作っている



- ならばエネルギーを自然エネルギーにシフトさせよう

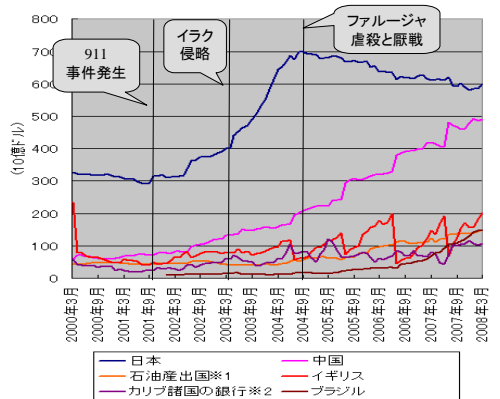
### • 100年後のエネルギーは何か

### 世界のエネルギー資源確認埋蔵量

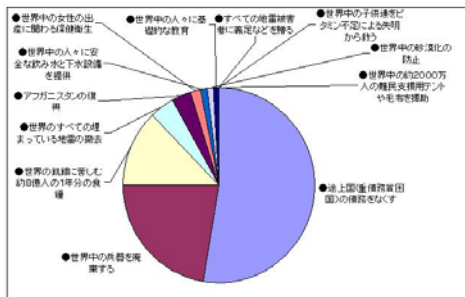


出典: (1) BP統計2006 (2) URANIUM2005

### 米国債の引き受け先(主要国のみ)

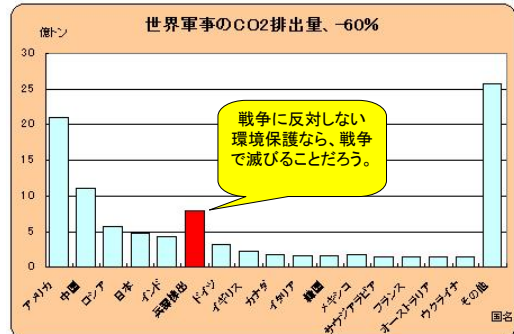


## もし軍事費をほかに使えたら・・・



- これだけ使っても、まだ毎年約2099億ドルあまる。

## 世界が京都議定書を守ったら、軍事の二酸化炭素はさらに突出する



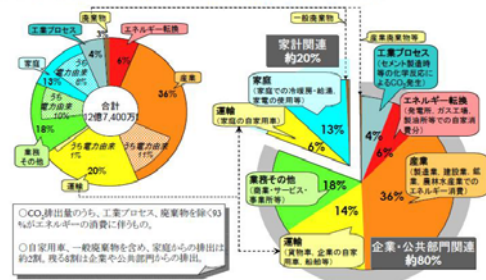
## 自宅から通う殺戮—イラク・アフガン

- 私は、米空軍が「プレデター」を使って、米本土から遠隔操作でアフガンやイラクで民間人を殺害してきた事実は知っていたが、連載冒頭の文章には衝撃を受けた。「米国本土の基地から衛星通信を使い、1万キロ以上離れた戦地で無人航空機を飛ばす。
- 兵士は自宅で家族と朝を迎え、基地に出勤。モニター画面に映る『戦場』で戦い、再び家族の待つ家に帰る。
- 「午前中3時間はアフガンで飛ばし、1時間休憩する。午後の3時間はイラクで飛ばす。米国にいながら、毎日2つの戦場で戦争をしていた」。米西部ネバダ州ネリス基地で無人機パイロットをしていた空軍大佐の言葉である。

毎日新聞連載「テロとの戦いと米国・第4部」オバマの無人機戦争」2010.4.30より

## 「家庭の対策が最も重要」ではない

② 排出形態別、管理主体別の二酸化炭素の排出状況 (2008年度)



- 家庭のライフスタイルが問題にされるが、現実には家庭の二酸化炭素排出量は全体の1/5。

## そもそも産業が排出している

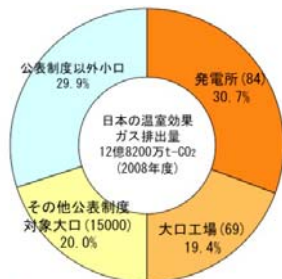
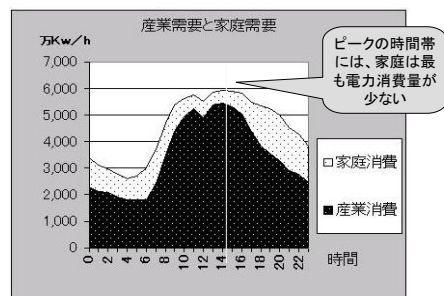


図1 150事業所で日本の排出の半分

- 日本全体の排出量の半分は、たった153事業所から出されている。
- 「温室効果ガス排出量公表制度による2008年度の大口排出」気候ネットワークより <http://www.kikonet.org/ken/kokunai/2010-07-09.html>

## 電気は貯められないのが問題



- 足りないのはピーク、一年間8,760時間の10時間だけ
- その9割を作っているのは産業需要

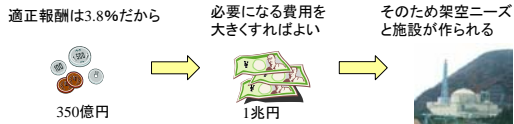


## なぜムダな設備を造るのか

公共料金の総額 = 必要になった費用 + 適正報酬としてその3.5%



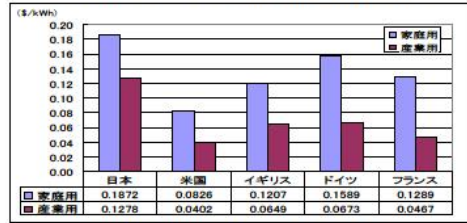
では利益を最大にしたら...?



- これを「総括原価方式」という。
- この仕組みが不要な再処理工場を造らせ、電気の値段を高くした。

## 日本の電気料金は世界一高い？

図2 統計に基づく平均単価による電気料金の比較



(出所) IEA Statistics "Energy Price & Taxes"

- 審議会の報告によれば、電気料金の家計に対する比率で日米は同じになるが、消費量は3倍違う。

## 失われる日本の国際競争力

- 日本の電気料金はアメリカの3倍、スウェーデンの7倍。
- そのため電気を多消費するアルミ、銅、鉄の精錬などは海外に移転せざるを得なくなった。
- 日本に残っている企業のうち、4分の1が自家発電せざるを得なくなった。
- 高すぎる電気料金が産業の競争力を失わせている。
- 高くしたのは原子力発電と揚水発電のセットだ。

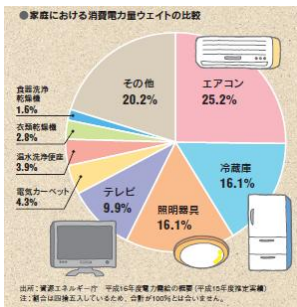
## 家庭からの二酸化炭素排出量

—燃料種別内訳—



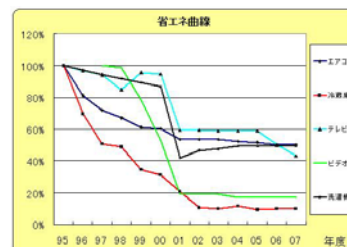
- 家庭では電気と車のCO2を減らすのが大事！

## 家庭内の電力消費、四天王！



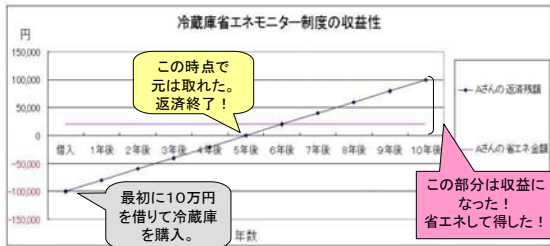
エアコン、冷蔵庫、照明、テレビで電気消費量の3分の2を占める！

## どれだけ省エネが進んだか



- 2000年までの値は省エネ製品の平均値。2001年からの数字は最も省エネした製品で表示している。
- 途中で曲線が上下するのは、売れセ機種が変わるため、最も製品種が多いものに変更しているため。
- 途中からグラフに変動がなくなるのは究極化したものと思われる。
- 冷蔵庫については途中二度の基準変更があり、その都度推定補正計算を行っている。たとえば1999年3月以前とは1.6倍の推定値の差があり、2006年からは約2.5倍の差がある。それぞれカタログデータから実態データに合わせたためである。

## 省エネ冷蔵庫の買い替えに融資する



- 融資額は 20,000円/年 × 5年分 = 100,000円
- 返済額は 毎年20,000円 × 5年間
- 本人は毎年 7,328円以上トクをしながら、新しい冷蔵庫を手に入れた。

## 省エネ電球の場合

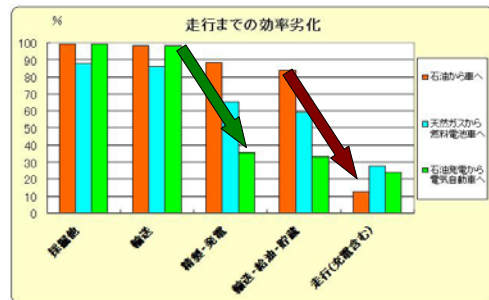


- たとえば白熱球から蛍光灯球にすると、
- 電気消費量 60wh - 10wh = 50wh × 6個
  - 一日5.5時間 5.5 × 0.05kwh × 365日 = 100.375kwh
  - 100.375 × 24.7円 = 2,479.3円/年
  - 一球600円とすると、3ヶ月弱で600円を取り戻せるので、支払いを3ヶ月遅らせるとタダで手に入れたのと同じになる。
  - しかも寿命は8~10倍長いから、それだけトクになる。

## エアコン性能偽装?

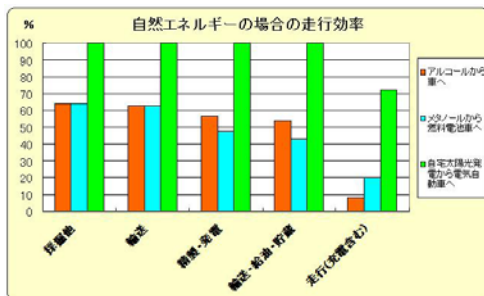
- ヒートポンプが抱える課題
- ① 省エネの公称性能と実性能の大幅な乖離
  - 測定用の隠しスイッチ(隠しプログラム)があり、大変な騒音を出しながらエアコンが強風を吹き出す。「爆風モード」とも呼ばれる。これは実際の利用時の省エネ効果の2倍以上になる。
- ② 冷媒に使用される代替フロンは、強力な温室効果が二酸化炭素の3400倍以上。
- ③ JISの基準は、実際の利用の5倍も多い。
- カタログデータの1/10しか省エネしない。
- 結論として、現状において、ヒートポンプの推進は、CO2排出量を増大させる可能性はあっても、排出量を大幅に減少させることはない。

## クルマを走らせるまでの効率劣化



- ガソリン車は走行の燃費が悪すぎる。
- 電気自動車は発電の効率が悪すぎる。

## 自然エネルギー時代の効率は?



- 地域の自然エネルギー由来の電気自動車が、もっとも効率がよい。
- アルコール、メタノールは、全体として効率がよくない。

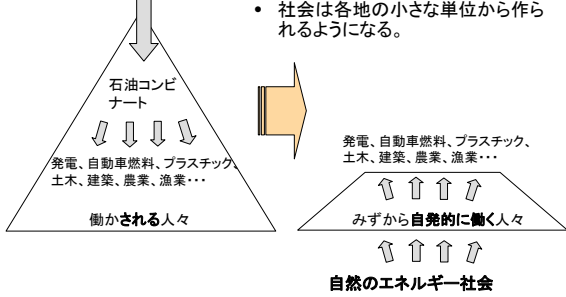
## 電気を自給する



- 全部を直流の電気にするとムダがなくなる。
- 省エネ化で半分、直流化でさらに2割減。
- 充電時に抵抗がなければ、太陽光発電は6畳以下で足りる。

## 石油社会から自然エネルギー社会へ

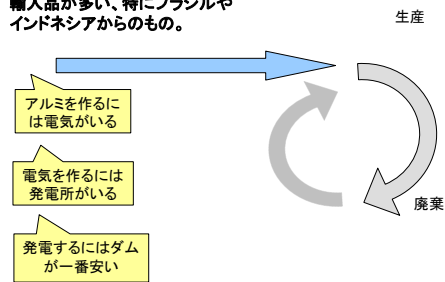
### 石油社会



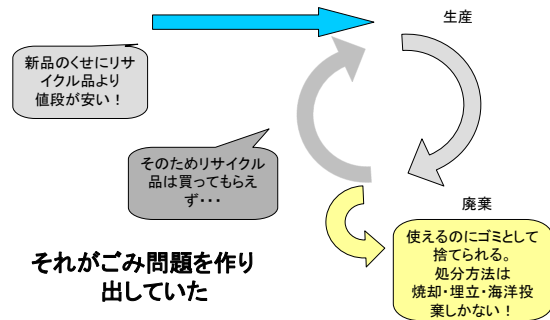
- 社会のヒエラルキーが逆転する。
- 社会は各地の小さな単位から作られるようになる。

## 2. 南の国の人たちはなぜ貧しいのか 安いアルミはどう作られるか

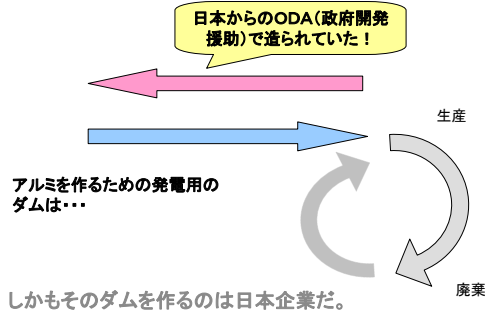
輸入品が多い、特にブラジルやインドネシアからのもの。



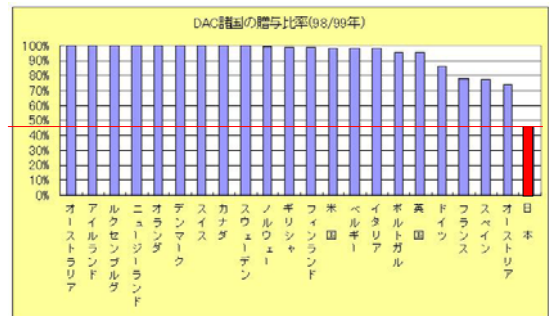
## 新品が安すぎると、リサイクルするより 使い捨てた方が安上がりになる



## どの資金で誰が作るのか？

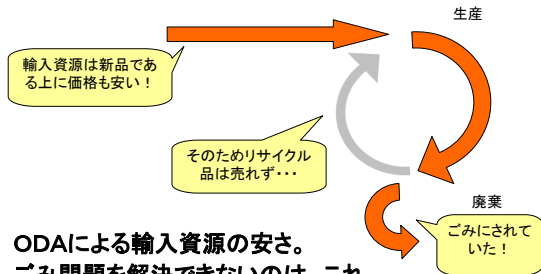


## しかし日本のODAはカネ貸しが大半



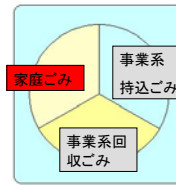
- 返済できない債務を作り出した

## リサイクルを妨げていたのは、



- ODAによる輸入資源の安さ。
- ごみ問題を解決できないのは、これを国内問題と考えたためだった。

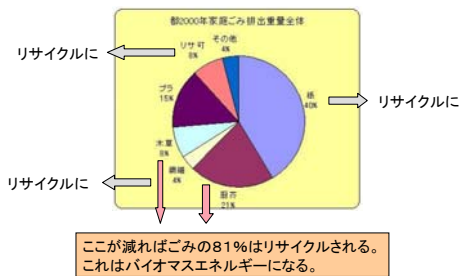
## 東京都の家庭ごみはごみ全体の1/27だ!



一般廃棄物の8倍ある産業廃棄物

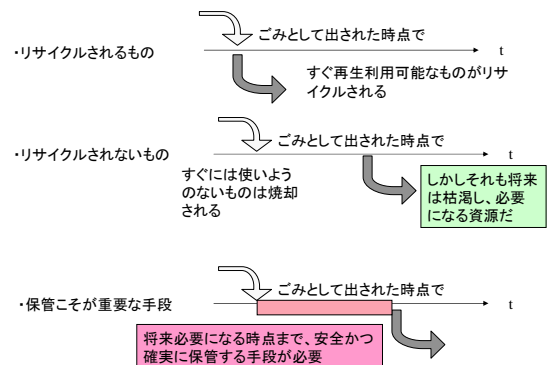
- ごみ問題を作っているのは「事業系ごみ処理費」の圧倒的な安さだ。
- 「ライフスタイル」では解決しない。仕組みの問題。

## ごみをどうするか——焼却から本当の資源へ

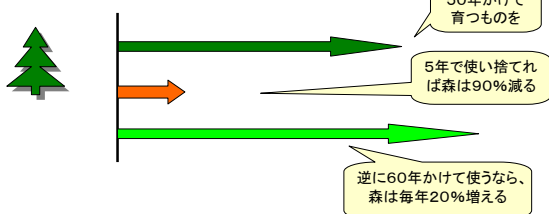


- ゼロウェイストは実現可能だ
- ごみを焼却処理する必要はない
- バイオマス利用は、エネルギーとごみ処理の両方に役立つ

## プラスチックは将来世代の資源かも知れない



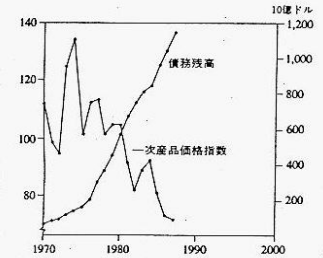
## 持続的に利用するために



- 持続的に利用したいなら、
- 更新される資源(更新性資源)を使い、
- 成長よりも長い時間をかけて使えばよい。

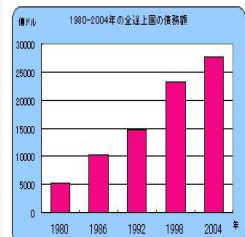
## 途上国が輸出する理由

図29 一次産品価格指数と第三世界の債務残高(1970-87年)



注：(1)1979-81年の価格を100とする。  
出典 ダイヤモンド社ワールドウォッチ研究所  
『地球環境白書'90-'91』

- 途上国の債務が増えると資源価格が下がる。



### 返済できなくなると、IMF、世界銀行から「構造調整プログラム」が押しつけられる

- 通貨を切り下げて、輸入品を高く、輸出品を安くさせる。これによって貿易を黒字にし、それで返済させる。
- 福祉・教育・医療などに回っていた資金を返済に回させる。
- 自分たちが食べるものではなく、輸出するための作物を生産させる。それによって借金返済をさせる。
- しかし100を超える借金国が30品目しかない原料を作ったら・・・

### 今や返済額の方が上回る、日本の「援助」

国又は地域名	政府貸付等			国又は地域名	政府貸付等		
	貸付実行額	回収額	計		貸付実行額	回収額	計
1 パンダラデシュ	52.98	319.33	-266.35	25 ジャマイカ	0.29	21.98	-18.70
2 イエメン	14.25	14.25	-14.25	26 メキシコ	97.14	49.15	-48.01
3 ナタン	34.80	34.80	-34.80	27 タイ	776.82	989.92	-193.10
4 南アフリカ	17.09	985.23	-968.14	28 アラビア	2.78	2.78	-2.78
5 中東				29 アラビア	92.47	50.92	-41.55
6 マラウイ				30 アラビア	7.47	19.31	-11.84
7 マリ				31 アラビア	26.69	59.62	-32.93
8 モーリタニア				32 アラビア	1.57	6.41	-4.84
9 モザンビーク				33 アラビア		48.95	-48.95
10 ニジェール	0.42	21.10	-20.68	34 アラビア	127.25	165.47	-38.22
11 南アフリカ	91	91	-91	35 アラビア		4.17	-4.17
12 タンザニア	188	188	-188	36 アラビア		0.16	-0.16
13 トーゴ				37 アラビア		1.26	-1.26
14 ウガンダ	57.79	57.79	-57.79	38 南アフリカ共和国		0.67	-0.67
15 ザンビア	7.54	7.54	-7.54	39 コスタリカ	0.28	11.58	-11.30
16 ボリビア	1.01	494.72	-493.71	40 ドミニカ共和国		1.26	-1.26
17 ニカラグア	116.96	116.96	-116.96	41 エクアドル		19.03	-19.03
18 パナマ	6.10	6.10	-6.10	42 パラグアイ		6.48	-6.48
19 アルゼンチン	4.03	4.03	-4.03	43 パラグアイ	92.89	51.57	-41.32
20 チリ	46.52	46.52	-46.52	44 ウルグアイ		1.79	-1.79
21 コロンビア	3.73	19.23	-15.50	45 パプアニューギニア		21.71	-21.71
22 インドネシア	452.52	992.49	-539.97	46 クロアチア		0.53	-0.53
23 インド	688.59	797.95	-109.37	47 モンテネグロ		0.29	-0.29
24 エルサルバドル	6.29	19.98	-13.69	48 オランダ		10.78	-10.78

これらの国は、特別貧しい国(LLDC)だ。それらの国からも「援助」の金を回収している。

### 私たちはいいことをしようとする前に、悪いことをやめるべきだ

- 私たちの使う携帯電話も超合金もダイヤモンドも、アフリカの紛争と関係している。
- 投資会社を通じた私たちの貯蓄が、途上国の人々の生活を苦しめている。
- 日本からの金貸しODAが、アフリカの貧困問題の最大原因になっている。
- ODAを増額するよりも、今のODAの使い道を変え、これまでのODA債務を免除すべきだ。
- 私たち自身の生活を持続可能なものにするのが、アフリカの人々のためになる。
- 私たちはもっと先の未来を考えるべきだ。短期の近視眼的な見方では問題を解決できない。

### グローバル・タックスの事例 ～航空券連帯税～

- 飛行機に乗れる「豊かな」人々から徴税し、貧しい人々に再分配する
- ファースト/ビジネスクラス: 10～40ユーロ
- エコノミークラス: 1～4ユーロ
- エイズ、マラリア、結核という3大感染症の薬を安定的に購入し、治療へのアクセスを高める資金源
- 2006年2月28日～3月1日  
「革新的開発資金メカニズムに関するパリ会議」

上村雄彦氏のプレゼン資料より

### UNITAIDとは何か？

- UNITAID (IDPF: 国際医薬品購入ファシリティー)
- 2006年9月19日に設立
- 目的: 安定した資金を用いて大量、かつ長期的に医薬品と診断薬を購入することで、これらの価格を低下させ、貧しい人々のエイズ、マラリア、結核の治療へのアクセスを向上させること

(出典: UNITAID URL: <http://www.unitaid.eu/en/>)

上村雄彦氏のプレゼン資料より

### UNITAIDの成果(2007年度)

	HIV/AIDS	マラリア	結核
パートナー	クリントン財団 WHO UNICEF グローバル・ファンド	グローバル・ファンド WHO UNICEF	ストップ結核パートナーシップ、 グローバル・ドラッグ・ファシリティー、 グローバル・ファンド
受益国数	53ヶ国	22ヶ国	58ヶ国
受益者	100,000人の子どものARV治療 65,000人の第2線ARV治療 122,000人の妊婦のARV治療	135万人のACT治療	866,000人の第1線治療 180,000人の子どもの治療 4,700人の多剤耐性治療
医薬品価格の低下	40% (小児用ARV) 25-50% (第2線ARV)	29% (ACT)*	20-30% (MDR-TB)*

上村雄彦氏のプレゼン資料より

註: \*はUNITAID, 2007eより (UNITAID, 2007d: 1をもとに筆者作成)

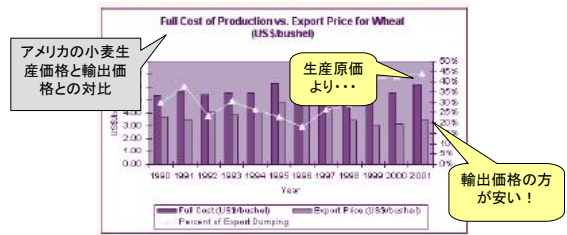


## グローバル・タックスの種類

- 経済関係
  - ・ 通貨取引税、通貨取引開発税(CTDL)
  - ・ 多国籍企業課税 など
- 環境関係
  - ・ 地球炭素税
  - ・ 天然資源税 など
- 平和関係
  - ・ 武器取引税 など
- 保健・衛生関係
  - ・ 航空券連帯税 など

上村雄彦氏のプレゼン資料より

途上国の人々は貧しくされた上に肝心な食料の生産を奪われている。



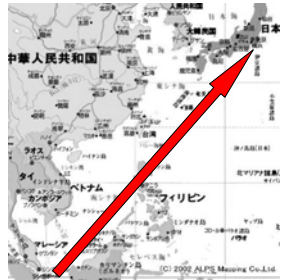
- この先進国からのダンピング輸出によって、食べ物すら生産できなくされた。

## 経済のグローバリゼーションはトリック



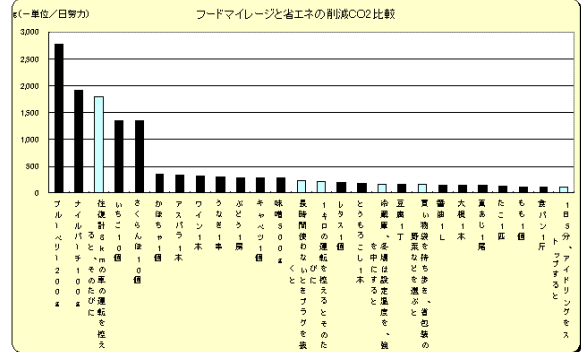
© 2002 ALPS Mapping Co., Ltd.

- 神戸ー東京より、シンガポールー東京で荷物を運んだ方が安くなる。
- これは国境線を越える石油が非課税であるためだ。
- これが経済のグローバリゼーションを成り立たせている。

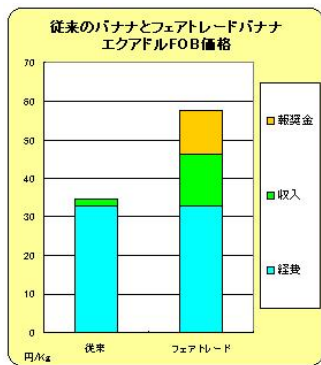


© 2002 ALPS Mapping Co., Ltd.

## 何をするのが温暖化防止になるのか



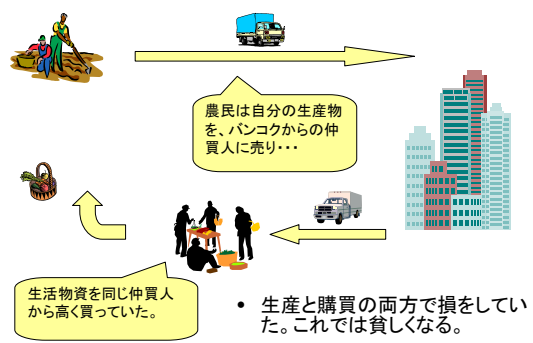
## 従来のバナナ貿易の収益とフェアトレードの収益



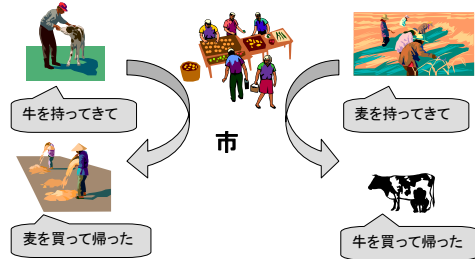
- 従来のバナナ生産者は、船積み価格の95%を栽培や洗浄、梱包、輸送のコストで奪われていた。
- フェアトレードでは7.6倍収入が増え、グループの運営に対する報奨金を含めると14倍になる。

http://www.fairtrade-jp.org/bananakiyuen.doc より作成

## 方法5. 市 タイ東北部で起きていたこと



### 方法5. 市



- 市で行われているのは、通貨を使った非貨幣経済である。

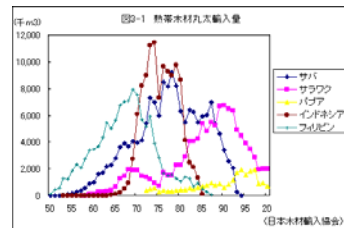
### 資金をどこで回転させるか



- 資金が地域で回転すれば、地域経済を活性化させる。
- 資金が国内で回転すれば、国内を活性化させる。
- 海外に流出すれば、活性化につながらない。

© 2002 ALPS Mapping Co.,Ltd.

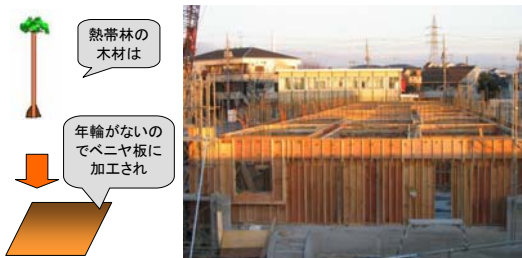
### 3. 世界と日本の森を回復するには日本の集中豪雨的な熱帯材輸入



- 日本が輸入した熱帯材の順は、フィリピン⇒インドネシア⇒サラワク⇒パプアニューギニアの順になっている。
- その順と次の地図を合わせるとどうなるか。

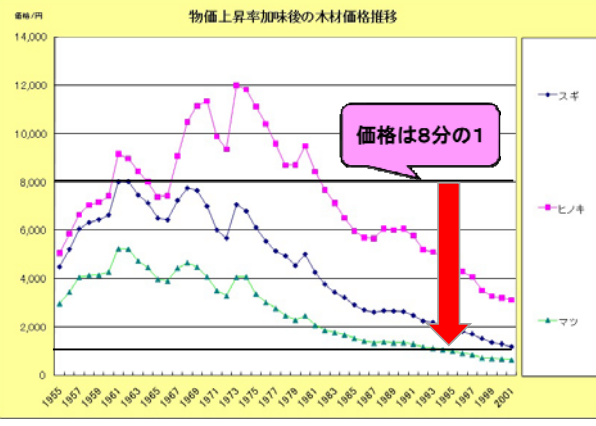
<http://www.icj.apc.org/japan/pub/booktrop5.html> より引用

### 私たちの暮らしと熱帯木材



- コンクリートパネルとして使われる。長年かかって育った木が、一ヶ月ほどでゴミにされていく。
- 世界で貿易される熱帯材の2-3割が日本で消費される。

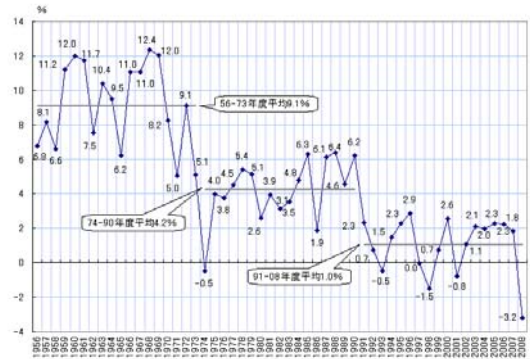
### 物価上昇率加味後の木材価格推移



## 日本では植林より木材の利用を

- 国内的には木材が利用されずに森が荒れていく。
- 一方で森の少ない他国から森を奪っている。
- その量は輸入量も国内の森の生産量も、年間1億立方メートルでほぼ同じ。
- ならば海外の木材を奪わずに、自国の森林資源を利用し、再びきちんと植林すれば、両方の森が保全できる。
- 日本は植林をするより前に、国土の中の森を利用し、きちんと再度植林すればいい。

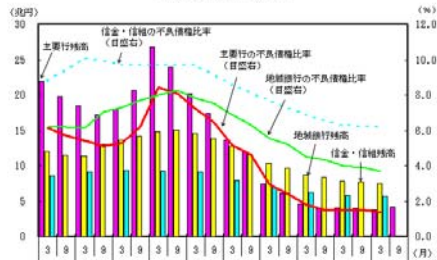
経済成長率の推移



(注) 年度ベース、93SNA連続方式推計ベース (GDP90年度以前は63SNAベース)。  
平成21年4-6月期2次速報値 <平成21年9月11日公表>。平均は各年度数値の単純平均。  
(資料) 内閣府

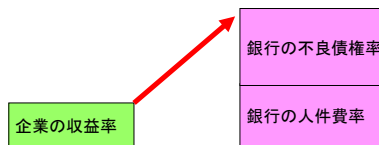
第2-2-1回 金融機関の不良債権の推移

不良債権比率は低下してきたが、地域銀行や信金・信組の不良債権比率は主要行と比較して高水準



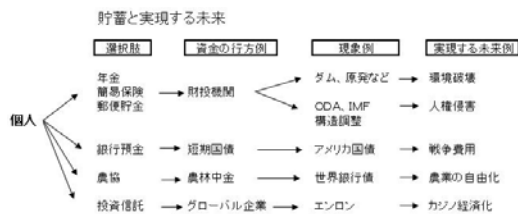
(備考) 1. 2008年3月期までは、金融庁「金融再生関連指標等の推移」により作成。  
2010年3月期は、金融庁「主要行等の平成20年9月期決算状況(単体) (速報ベース)」により作成。  
2. 主要行の計数は、郵政と信託の合計(ただし、旧日本郵政銀行の計数も含む)。  
3. 地域銀行の計数は、2008年3月期以降、廃止された銀行を含む。  
4. 不良債権比率=金融再生関連指標/総資産(総資産は、総資産等指標、貸付債権、管理債権の合計で、2008年3月に施行された金融再生法の発効に際して変更されている)。

## 低成長(デ・グロウス)の時代に 銀行は生き残れるのか



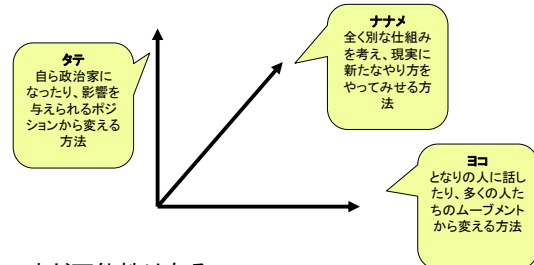
- 企業の収益率が1%しかない中で、金融機関の金利は最低でも5%程度は必要。
- ましてや社会的企業は低金利の仕組みがないと成り立たない。

## 貯蓄と実現する未来

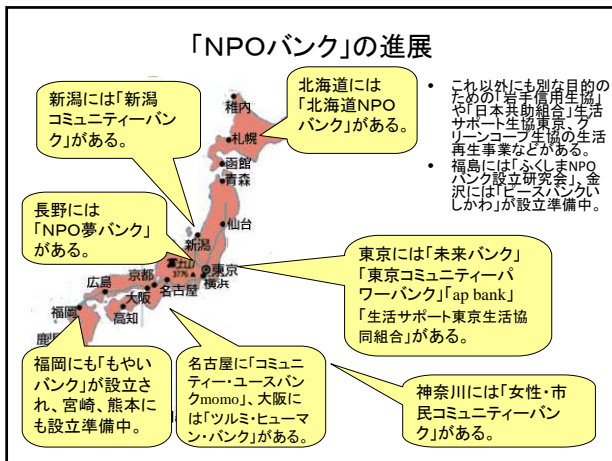


口で表現することより、カネで表現した現実が実現する。未来のための貯蓄のはずが、未来をこなごなにしていく。

## ではどうしたら？ 運動の三つの方向性

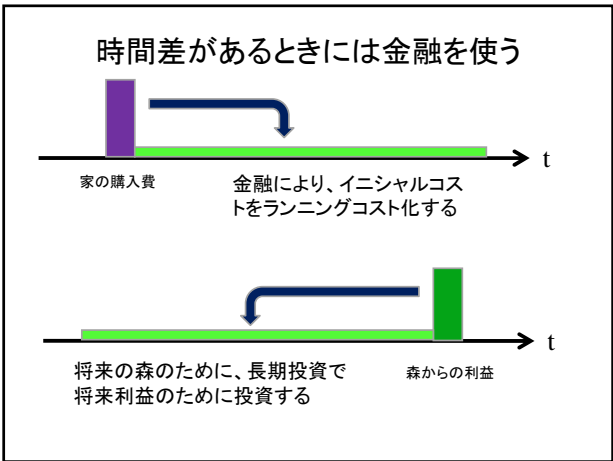


- まだ可能性はある。



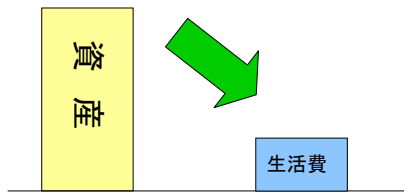
### 足立区東和商店街の試み

- 学校給食の民営化の際に業務を受託した。現在は30校を超える給食を受託している。
- その食材はすべて地域の商店街から供給される。そのため、商店街は生き残ることができている。
- また、田中会長は足立区内の連合商店街の会長として足立区に交渉した。従来の敬老祝金を現金に変えて、「地域の共通商品券」を発行させた。しかもやや多めにして。
- その結果、毎年4億円が地域の商店街に回るようになった。



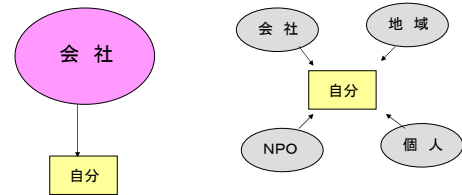


## 本当の安心と豊かさを



- 資産には二つある。収入が得られるものだけでなく、支出を減少させるものもまた資産だ。
- カネに使われるのではなく、カネを使う主人になろう。

## 社会の中で、生活の糧を得られるようにする



- 会社にぶら下がるだけだと安心感がない。
- 収入もしくは資産を多様に持つことで、安心感ある生活が可能になる。
- そのために自分を多様化する。